

(様式第4号) 市民による事業評価(地域リーダーの育成) 会議概要

1 審議会名	市民による事業評価(地域リーダーの育成 第8回)
2 日時	平成25年10月16日(水曜日)午後9時30分から午後10時30分まで
3 会場	塩田公民館 小ホール
4 出席者	大井定雄TL、関美佐子STL、長崎理恵子委員、鈴木永委員、西沢宗夫委員 丸山かず子委員、宗田光一委員、矢島康夫委員、柳沢裕子委員、山田英喜委員
5 市側出席者	山宮市民参加・協働推進課長、鳴沢福祉課長、神林中央公民館長 倉沢塩田公民館長、北沢市民参加・協働推進担当係長 中村行政改革推進室長、西澤行政改革推進係長、他行政改革推進室2人
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	平成25年10月30日

協 議 事 項 等

- 1 開 会(中村行政改革推進室長)
- 2 チームリーダーあいさつ(大井チームリーダー)  
以下、チームリーダーを「TL」、サブチームリーダーを「STL」
- 3 議 事
  - (1) 前回会議録の確認
    - ・事務局からの修正を承認
  - (2) 評価のまとめについて
    - (TL) 本日の審議は、評価結果の修正と確認及び提言書(案)についてである。事務局から配布資料の説明をお願いします。
    - (事務局) ・事務局から説明
    - (委員) 「養成講座」と名が付く事業が二つあるが、講座の方法としてワークショップの手法が重要と思うので、改善のポイントとして加えてほしい。
    - (委員) 「地域づくりコーディネーター養成講座」の改善のポイントとして、「座学だけによらず」旨加えたほうが良いと思う。また、「地域福祉推進リーダー養成講座」については、養成されたリーダーが無償で活動するということは難しいと思われるので、報酬等を検討したほうが良いのではないか。
    - (事務局) 座学だけによらない講座の方法については検討させていただきたいが、報酬については、地域の身近なリーダーを養成したいという趣旨で行っている事業であり、馴染まないものと考えている。また、参加される方の多くは、それぞれ民生児童委員や保健師等の立場としても活動されており手当等も出ているため、その点からも馴染まないということでご理解いただきたい。
    - (TL) 例えば、養成されたリーダーが他の地域に出向き講座等をお願いされた場合に、交通費程度は考えてもいいのではという意味か。
    - (委員) 民生児童委員等は、任期が終わればそれまでになってしまいリーダーが育ちづらいという意見があったため提案したもの。  
例えば、民生児童委員等だけでなく、もう少し範囲を広げ、保健師、看護師等に講座を受けてもらい活動してもらえればということで、それ相応の報酬があれば従事しやすくなるのではないかと思う。自治会の役員以外で活動する人には、そのようなことも考えればいいのではと思った。
    - (TL) いずれにしても、地域に埋もれた方の掘り起こしも必要なので、そのような方の資格、技術を生かせるようにということで一部報酬ということもあるとは思う。そのような趣旨を総括の中で触れることができるか検討させてもらいたい。  
他にご意見あるか。

(委員) 「地域づくりコーディネーター養成講座」の改善のポイント に追加してほしいが、今、自治会などの活動に若い人が参加しないという問題があるが、受け入れる素地がないということも言えるため、受け入れる仕組みを作る必要があるのではと思う。若い人を受け入れていく仕組みづくりを考える必要があるということにまで踏み込んで表現できたらと思う。「きっかけ」だけではわかりづらい。

(委員) 講座の内容を魅力あるものにするとか、タイムリーな内容にする等カリキュラムの設定など関心のあるテーマを選ぶなどの趣旨で表現すればいいのではないか。

(事務局) ご意見のとおり若い人の参加ということが課題である。そのような中で、今年度の講座については、カリキュラム等についてできる限りこの場の意見などを反映し工夫をさせていただいた。今年度の講座には、27歳という若い方も参加しており、徐々に興味を持っていたのではないかと感じている。

(委員) 前回の養成講座では、自治会についてかなり話し合いが行われたと思うが、1回で終わってしまうのはもったいないと思った。自治会活動は地域の基礎となるものだが、活動に携わるのは定年を迎えてからが多いのではないか。

確かに、自治会は任意団体であるため提言で触れることには馴染まないかもしれないが、自治会に対しても一歩踏み込んだ提言にしないと今のままでは自治会長のなり手もないという自治会になってしまうのではと思う。自治会の活動、地域の活動に目を向けさせていくコーディネーターのあり方も大事と思う。地域の最小単位である自治会というものが無くなると色々なものが崩れていくので、一番の根本となるもののことをきちんとどこかに謳っていいと思う。

話がそれてしまったが、活躍する「場」だけでなく「地域」ということも書き込んでほしいと思う。

(事務局) 今の意見を踏まえて、例えば、「若い方たちに自治会や地域の活動に目を向けさせる」という表現を加えることはどうか。

(委員) 結構。

(事務局) 正副チームリーダーと相談させていただき、表現を調整したい。

(委員) 「わがまち魅力アップ応援事業」の改善のポイント で「各地域でどのような事業が実施されたのか、広く市民に知っていただけるように広報」とあるが、意見では、今まさに実施しているものを広報してほしいとのことであったので、「実施された」ではなく、「実施しているもの」も含まれるような表現としてほしい。

例えば、広報で広く一般の人に知らせて参加を促すなどをしてほしいと思うし、参加し実際に見ることによって、この取組だったら自分の地域で出来るという気持ちにもなると思う。実施している最中のことも是非広報してほしいので、そのような表現にしてほしい。

(T L) 継続事業が多い中、2、3年目にも関心を持ってもらえるようにということで、文言については検討したい。

(委員) 「地域づくりコーディネーター養成講座」の改善のポイント「活動の場」で意見があったが、地域福祉推進リーダー養成講座の「活動の場」も同じことが言えるので、併せて文言を入れてほしい。

また、「実活動に繋げる仕組みを検討する」本意は、若い人達が地域で、例えばボランティア活動を計画するが、地域や自治会に受け入れられず挫折してしまうこともあるため、「仕組み」の中には、今後の自治会の受け入れ態勢、ボランティアと自治会を結びつけるという仕組みも検討してほしいということがあるので、今後考えてほしいと思う。

(T L) 他にご意見あるか。無ければ、意見があったものについては正副リーダーと事務局で修正したうえで最終的な提言書としてまとめたいが、それについて任せてもらっていいか。

(委員) 「良い」という意見あり。

(T L) では、最後の審議項目である提言書(案)について説明を事務局にお願いしたい。

(事務局) ・提言書(案)の説明

(委員) 文中、中ほどに「人材」は、短期間で育成されるものではない」とあるが、この中に

座学だけでは難しい趣旨のことを入れてほしい。

また、「各分野におけるリーダー」とあるが、どのような分野のリーダーか分からないため、「～等の分野」と具体的に示したほうが良いと思う。

(委員) 「リーダーとしての資質を備えている人を発掘する」とあるが、そのような人はいないのではないかと思うので、「リーダーとしての経験を持っている人」等の表現はどうか。

また、リーダーを地域全体で育てるという感覚を皆で持つ必要がある、という内容を加えると次の文章につながり、自治会などの地域の活動での連携や広域的な広がりも生まれてくると思う。

(委員) 今の意見にあった「経験」としてしまうと、リーダーとしての経験がある人材は高齢者ばかりになってしまうと思う。狙いは若い人達が参加することなので、ここは「経験」よりも「資質」のままがいいと思う。どうやって発掘するのかということは難しいことではあるが、文言はこのままで良いと思う。

(委員) リーダーの発掘についてであるが、地域によっては発掘され尽くしたところもある。今は、地域においてこんなことをやってきた人、こんなことができる人を見つけて育てることが言われていると思う。

また、文中に「行政」という言葉が出てきていない。事業が住民主体であれば自分のものと思い企画や運営など主体的に取り組むと思うが、住民には、金、人、情報というものがあまりないので、それについて行政から提供してもらうなど、お互いの協働が必要と思う。住民と行政の両方がノウハウを出し合っていないと、住民だけになってしまうと地域リーダーの育成はなかなか難しいと思う。

(T L) リーダーとして資質については、人間はなんらかの得意なものを持っていると思うが、それをいかに生かしていくか、いかに引き出すかというところが一番の問題と思うので、文言については検討させていただきたいと思う。

(委員) さきほど意見した「各分野」の件だが、例えば、営農指導とかりんごの育成指導等の名称を入れるだけでこの文章が生きてくるので、「～等」として具体的な例示をすればいいと思う。具体的にすれば、おのずと資質だけではできず経験も必要とされるようになると思う。

(事務局) 「各分野」と表記したのは、地域リーダーはあらゆる分野のリーダーであり特定はできず、全てに渡る分野のことを端的に表現したということでご理解いただきたい。

(委員) 2の について意見が出ているが、「既に」は必要ないと思う。

(委員) 意見のとおり「既に」を削除するなら「資質」でも「経験」でもどちらでも良いと思う。

(T L) 皆さんからいろいろとご意見をいただいた。これらの意見に対しても、正副リーダーと事務局にて修正し、最終的な提言書にしたいと思うが、お任せいただけるか。

(委員) 「よろしくお願いします。」という意見あり。

(T L) 皆さんのおかげで提言書まで迎り着けた。大変な感謝を申し上げて終了とさせていただきたい。

#### 4 閉 会